

グリーンボンドの発行に係る適合性確認結果について

鉄道・運輸機構が本年11月に発行を予定している第109回債（10年債）は、独立行政法人国内初のグリーンボンドとして環境省の「平成29年度グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例」に選定されました。

その後、環境省によるグリーンボンドガイドラインへの適合性の確認を受けておりましたが、このたび、環境省より「グリーンボンドガイドライン2017年版」に適合すると確認した旨の通知がありましたのでお知らせします。（環境省HP <http://www.env.go.jp/press/104764.html>）

これを受けて、下記発行概要のとおりグリーンボンドを発行する予定です。

グリーンボンド（10年債）発行概要（予定）

発行額	200億円
年限（回号）	10年（第109回鉄道・運輸機構債券）
条件決定日	平成29年11月13日の週後半
充当事業	都市鉄道利便増進事業（神奈川東部方面線） （相鉄・JR直通線及び相鉄・東急直通線）

（関連リンク）

- ・グリーンボンドの発行について
(http://www.jrtt.go.jp/08-2Press/pdf/H29/IR_press20171010.pdf)
- ・環境省グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例の募集結果について
(<http://www.env.go.jp/press/104660.html>)

本プレスリリースは、鉄道・運輸機構による債券の発行予定を一般に公表することのみを目的としたものであり、鉄道・運輸機構が発行するいかなる証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

【お問合せ先】

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
 経理資金部 資金企画課 電話 045-222-9040